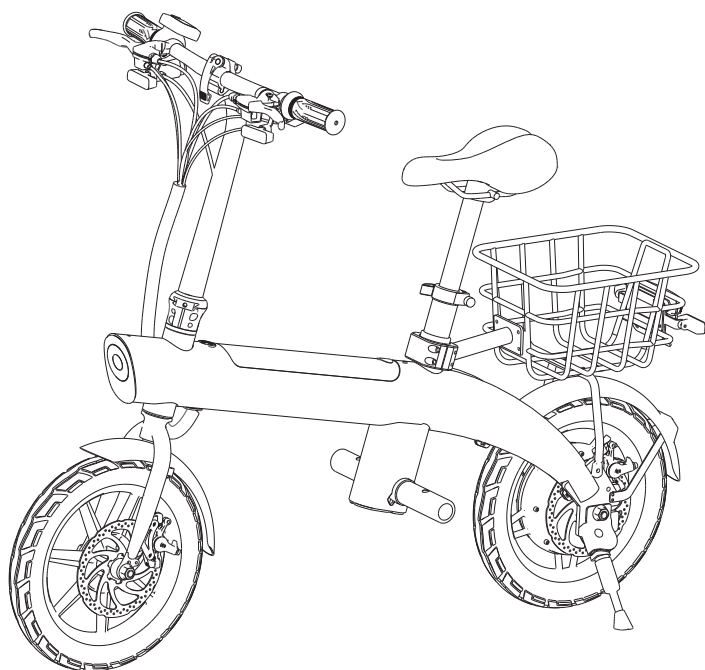


-FREE 01

取扱説明書



ご使用前に必ず取扱説明書をよく読んでください。

目次

目次	1
安全のために	2
e-FREE 01 ユーザー登録のお願い	3
各部の名称と付属品	5 - 6
組み立て方法	7 - 8 - 9
LEDディスプレイ 表示内容	9 - 10
バッテリー取り外し／取り付け方法	11
バッテリー／専用充電器 取扱方法	12 - 13
走行前点検	14
乗車方法	15 - 16 - 17
ウィンカースイッチ 使用方法	18
安全に走行いただくために	19 - 20 - 21
保管とメンテナンス	22 - 23
トラブルシューティング	24
車両情報	25
パーツリスト	26

安全のために

この度は、e-FREE 01 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

e-FREE 01 を正しく、安全にご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解されたうえで使用してください。

当車両は、特例特定小型原動機付自転車です。

■ 運転する際は

- 16歳未満の方の運転は禁止されています。
万一の場合に備えて、妊娠中の方や60歳以上の方の運転はご遠慮ください。
- 標識(ナンバープレート)を取得し、見やすい場所に取り付ける必要があります。
- 自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)へ加入が必要です。
- ヘルメットの着用は努力義務です。適切なヘルメットの着用を推奨いたします。
- 法律を厳守し、交通マナーを守り走行してください。

通行場所

- MODE1(歩道通行モード)
歩道、路側帯(歩行者用路側帯を除く)
- MODE2/MODE3(車道通行モード)
車道、普通自転車専用通行帯、自転車道

誤った使用方法や取り扱いにより生じた事故や損害については、当社はその責任を一切負いません。

e-FREE 01 ユーザー登録のお願い

重要

登録可能期限: ご購入日から1ヵ月以内

※保証を受けるためには車両使用前に登録が必要です。

製品は万全な品質管理体制のもとに製造しておりますが、正常な使用状態で故障した場合、保証規定に基づき修理、または交換をいたします。

正常なご使用状態で故障した場合

修理・交換費用無料

※保証規定に基づく

- 1 市町村役場で標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。
- 2 自賠責保険に加入してください。
- 3 下記二次元コードまたはURLからユーザー登録してください。

登録無料! 登録は3分程度で完了します!

パソコン/スマートフォンから



<https://lps.carmate.co.jp/lp/e-free/support-before/>

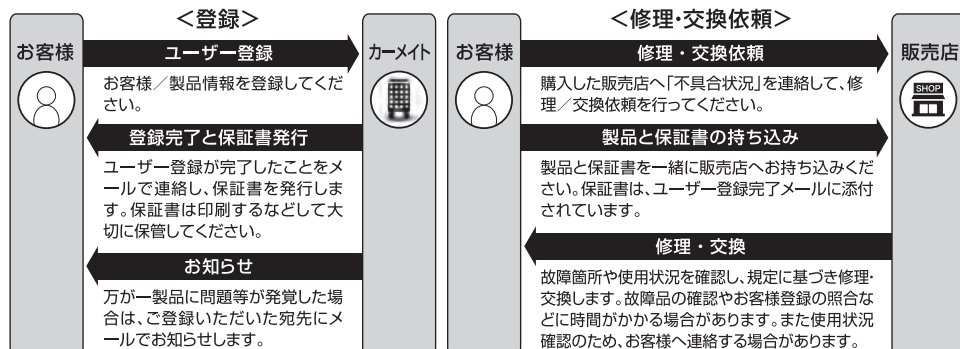
- お客様情報
- 車体番号
- 標識(ナンバープレート)番号
- ご購入証明書(レシート・領収書など)の写真や画像データ
- ※購入店名・購入日・購入製品名が判別できるもの
- 自賠責保険証の写真や画像データ

右のシール最下段にある11桁の英数字が車体番号です。

(車体番号シール貼付位置)

※車体番号は、車両フレームにも刻印されています。
刻印の場所は「各部の名称」をご確認ください

保証サービスの流れ



保証規定

1. e-FREE 01 を取扱説明書に従って通常に使用された状態で、保証期間内に保証対象部品に不具合が発生した場合、無償の修理(保証修理)をお約束いたします。保証修理は部品の交換または補修によって行います。

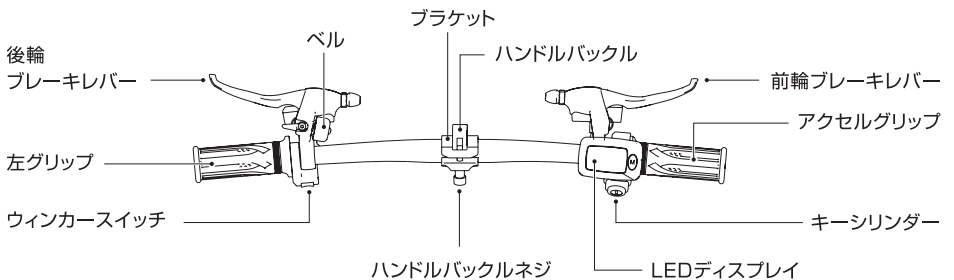
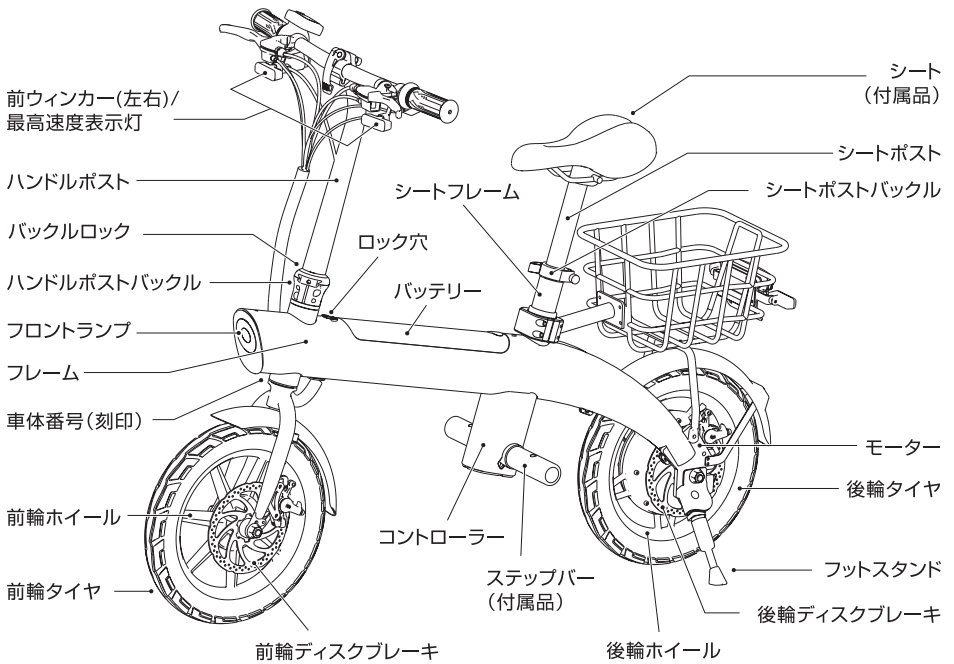
保証期間	保証対象部品	不具合症状
購入日から 6ヵ月	【走行装置】 フレーム/ハンドル/ハンドルポスト/ハンドルバックル/ハンドルポストバックル/バックルロック/シート/シートポスト/シートポストバックル/ホイール/ステップバー/フットスタンド 【動力発生装置】 モーター/アクセルグリップ/コントローラー/LEDディスプレイ 【保安部品】 フロントランプ/テールランプ/ブレーキランプ/ウィンカー/ウィンカースイッチ/最高速度表示灯/ブレーキレバー/ベル/ナンバーステー 【その他】 キーシリンダー/バゲッジバスケット/マッドガード	保証対象部品の不具合により、本来の機能が損なわれている場合。
	【電源装置】 バッテリー	満充電時に平地を「MODE3」で走行したときの距離が15km以下になった場合。(想定積載量70kg)

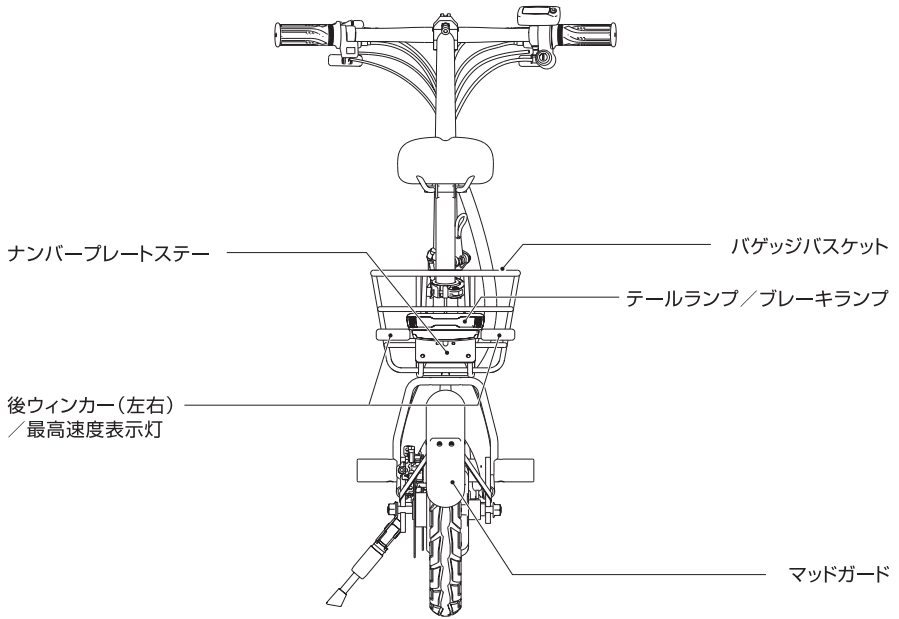
2. 次のような場合は、保証期間内でも無償の修理(保証修理)の対象とはなりません。

- (イ)ユーザー登録が行われていない場合
- (ロ)保証書の提示がない場合
- (ハ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
- (ニ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
- (ホ)火災、地震、水害、落雷、公害、その他天災、地変などによる故障および損傷
- (ヘ)保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- (ト)お買い上げ日、販売店名の証明ができない場合
- (チ)外観部分の損傷

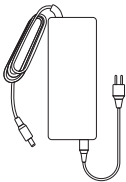
- 3. 製品、部品、付属品を紛失された場合は保証対象外です。
- 4. 他の人から譲り受けたもの、また再販品に関しては保証対象外です。
- 5. 修理・交換は、必ず保証書をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

各部の名称と付属品

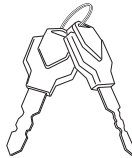




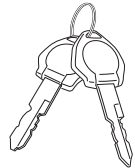
● 専用充電器



● メインキー: 2個



● バッテリーキー: 2個



● 六角レンチ(5mm)



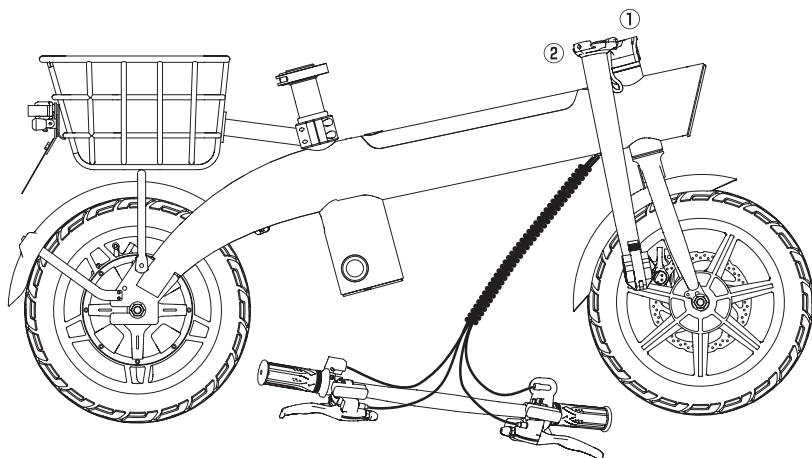
● 取扱説明書



使用前に必ず内容物を確認してください。
内容に問題/不備がありましたら販売店
までご連絡ください。

組み立て方法

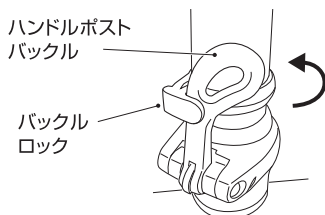
1 ハンドルポストの固定



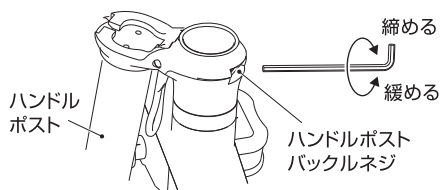
- ① ハンドルポストを持ち上げ、ハンドルポストバックルを締めて固定します。



- ② バックルロックを回して、ハンドルポストバックルが開かないように固定します。

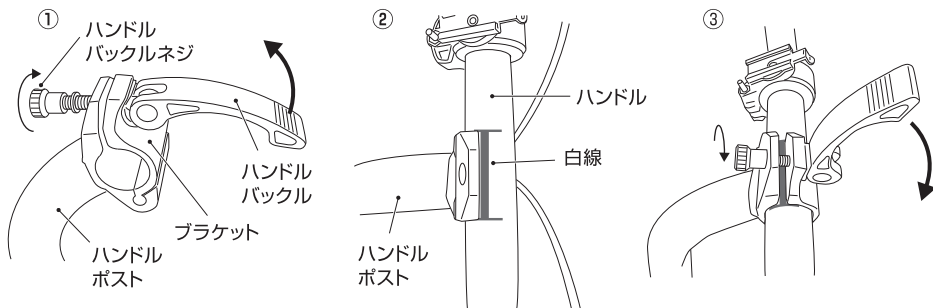


ハンドルポストの固定が緩い場合は、六角レンチでハンドルポストバックルネジを締めてください。



2 ハンドルの固定

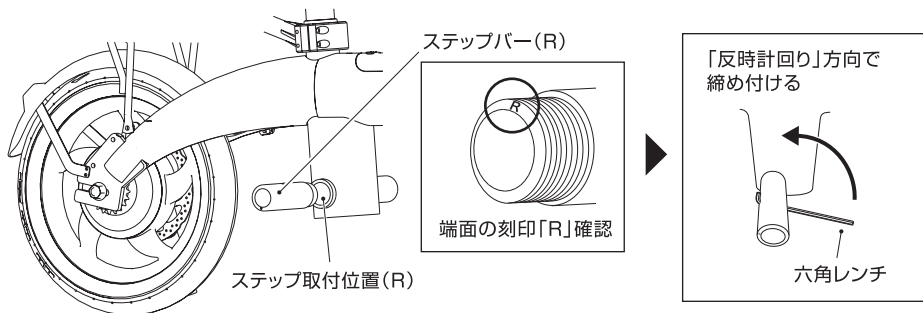
- ① ハンドルバックルを上げてハンドルバックルネジを緩め、ブラケットをスライドさせて取り外します。
- ② ハンドルの白線をハンドルポストに合わせます。
- ③ ブラケットを元に戻し、ハンドルバックルネジを締めてハンドルバックルを下げます。



3 ステップバーの取り付け

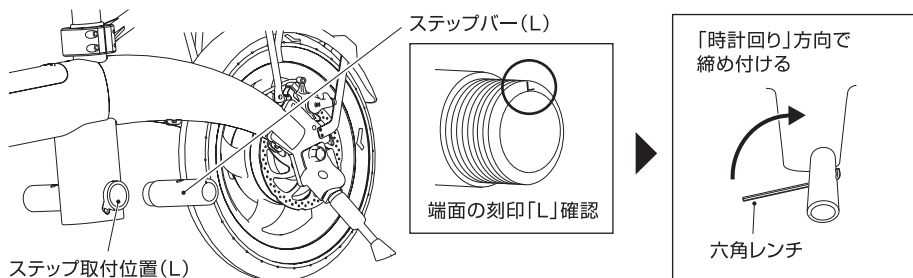
■ 右側

ステップバーRを右側のステップ取付位置に取り付けます。
ある程度まで手回しで取り付け、その後六角レンチでしっかりと締め込みます。



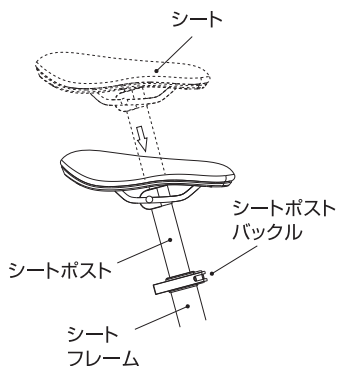
■ 左側

ステップバーLを左側のステップ取付位置に取り付けます。
ある程度まで手回しで取り付け、その後六角レンチでしっかりと締め込みます。



4 シートの取り付け

シートフレームにシートポストを差し込み、高さを調節してシートポストバックルを締めてしっかり固定します。



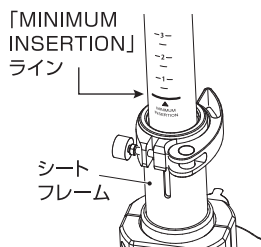
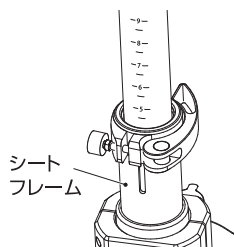
「MINIMUM INSERTION」のラインより、下の位置で固定しないこと。



正しい使い方



誤った使い方



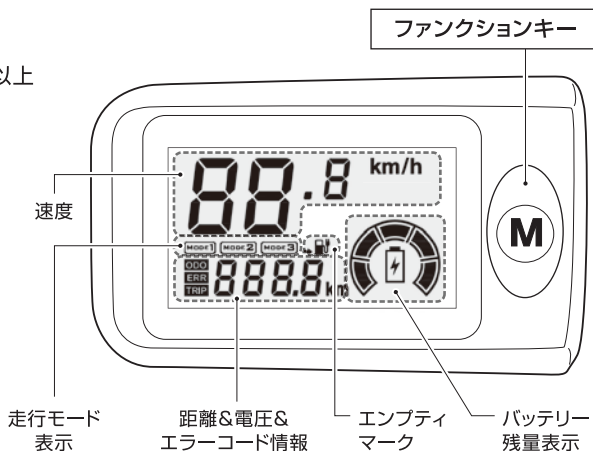
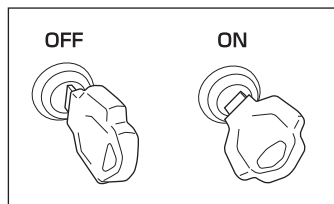
LEDディスプレイ 表示内容

メインキーをキーシリンダーに差し込み、右に回すと電源がONになり、LEDディスプレイが表示されます。

ファンクションキーを押すと表示内容や設定を変更することができます。

●ファンクションキー操作:

【短押し】1秒以下 【長押し】3秒以上



■ 走行モード

切替方法：ファンクションキー【短押し】

- 電源ON時は、常に「MODE1」になるように設定されています。
- ファンクションキーを【短押し】して走行モードを選択します。
モードは以下の通りに切り替わります。



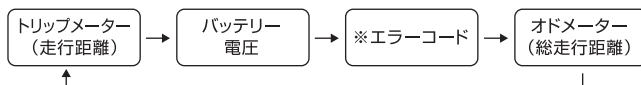
表示	モード	最高速度
MODE1	歩道通行モード	6 km/h
MODE2	車道通行モード	15km/h
MODE3		20km/h

- 走行モードは停車時のみに変更が可能です。
走行中の切り替えはできません。

■ 距離&電圧&エラーコード

切替方法：ファンクションキー【長押し】

- 電源ON時は、常に「トリップメーター(走行距離)」が表示されます。
- ファンクションキーを【長押し】して、表示内容を選択します。
表示内容は、以下の通りに切り替わります。



内容	単位
トリップメーター	km
バッテリー電圧	V
オドメーター	km

※ エラーコード：車体のエラーが検出されると【ERR】アイコンとエラーコードが表示されます。検出されない場合はコードは表示されずスキップします。
エラーコードの詳細は「トラブルシューティング」をご参照ください。

- メインスイッチがOFFになると、「トリップメーター(走行距離)」はリセットされます。

■ バッテリー残量、エンプティマーク

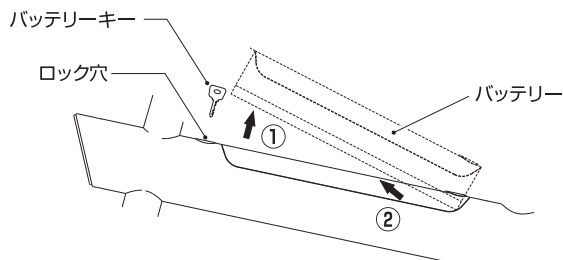
- バッテリーの残量が5段階で表示されます。その後のバッテリーの減り具合は、使用状況により異なります。
表示がレベル3以下になった場合は、速やかに充電を行ってください。

レベル	5	4	3	2	1	エンプティ
表示						
バッテリー残量	約100%～50%		約50%～10%		約10%～0%	

バッテリー取り外し／取り付け方法

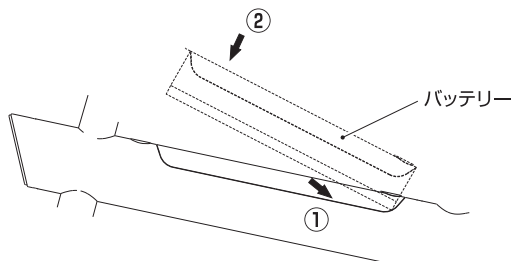
■ 取り外し方法

バッテリーキーをロック穴に差し込み右に回し、バッテリーを上方向に持ち上げて取り外します。



■ 取り付け方法

バッテリーをフレームに差し込んで押し込み、しっかりと取り付いたことを確認します。

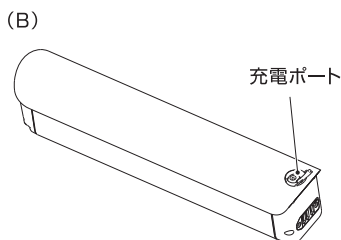
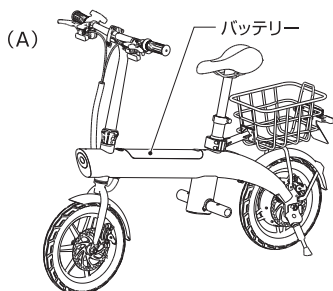


- バッテリーは重いので、落としたり破損したりしないよう取り扱いには充分ご注意ください。破損により火災の恐れがあります。
- 取り付けの際は、車両とバッテリーの間に指をはさまないように注意してください。
- 車両を30日以上使用しない場合は、車両からバッテリーを取り外してください。
- 長期間使用しない場合でも定期的(3ヵ月に1回)に充電を行ってください。完全放電すると電池の寿命が短くなります。
- 完全放電の状態でも長期間放置すると、バッテリーは使用できなくなりますのでご注意ください。

バッテリー／専用充電器 取扱方法

■ 充電方法

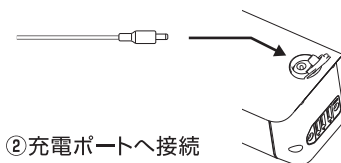
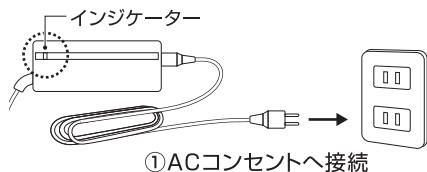
- バッテリーを充電する際は、必ず付属の専用充電器を使用してください。
- バッテリーは、(A)車両に装着された状態でも、(B)車両から外した状態でも充電できます。



- 充電状況は専用充電器のインジケーターの色で確認できます。満充電までの充電時間は4-5時間です。

インジケーター	充電状況
緑	待機中 (ACコンセント側のみ接続)
赤	充電中
緑	充電完了

- ① 専用充電器をACコンセント(100-200V)に接続します。
- ② 充電ポートのカバーを開けて、専用充電器のプラグを接続すると充電を開始します。
- ③ 充電が完了したら、専用充電器のプラグを取り外し、充電ポートのカバーを閉めてください。



プラグは、奥までしっかり差し込んでください。



リチウムイオン電池について

- リチウムイオン電池は、他の電池と比べ耐久性がありエネルギー密度が高く、繰り返し充電、放電に強い電池です。ただし、使用していくうちに劣化するため、寿命があります。
- e-FREE 01 専用バッテリーのサイクル回数(充電と放電の1セットを1サイクルとする回数)の目安は300回です。300回を超えると蓄電容量が80%程度まで低下します。また低温環境(-10℃以下)で使用する場合はバッテリー性能は大きく低下し走行可能距離は通常の半分程度になります。
- これらは、あくまでも目安であり、使用状況、環境によって大きく変化します。
- 充電サイクル回数(300回)を目安に充電時間が極端に長くなった、走行距離が極端に短くなった場合は、新品のバッテリーにお取り替えください。



バッテリー廃棄について

- e-FREE 01 専用バッテリーを廃棄する際は、地域の規則に従って適切に廃棄処理を行ってください。
また、当社ではバッテリーの無償回収(送料はお客様負担)も行っております。



長期間使用しない場合

- 車両を30日以上使用しない場合は、車両からバッテリーを取り外してください。
- 長期間使用しない場合でも定期的(3カ月に1回)に充電を行ってください。完全放電すると電池の寿命が短くなります。
- 完全放電の状態で長期間放置すると、バッテリーは使用できなくなりますのでご注意ください。



使用上のご注意

- e-FREE01 専用バッテリーです。それ以外の用途で使用しないでください。
- 充電には、必ず付属の専用充電器を使用してください。
- 充電中は、充電器本体が高温になりますので注意してください。
- 燃えやすいものや熱で変色・変形するものの近くで充電をしないでください。
- 落としたり破損したりしないよう取り扱いには充分ご注意ください。
- 水をかけたり、水中に入れないでください。
- 火気に近づけないでください。
- バッテリーの破損・異臭・発煙が発生した場合は、すぐに使用をやめてお買い上げの販売店へご連絡ください。
- 高温(50℃以上)、低温(-20℃以下)の場所に保管しないでください。
- 分解、加工、改造をしないでください。

走行前点検

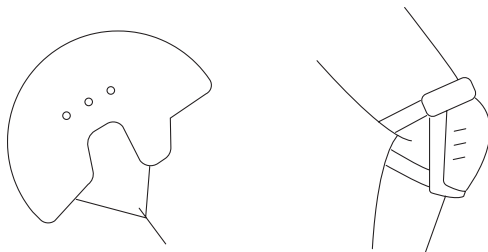
走行前に必ずご確認ください。異常が発見されたり不明点が見つかった場合は、販売店へご相談ください。

点検箇所	点検内容
ハンドル ハンドルバックル	ハンドルの白線の位置はハンドルポストに合っているか。 ハンドルバックルを下げたハンドルを固定しているか。
ハンドルポスト ハンドルポストバックル	ハンドルポストにガタつきが無いか。 ハンドルポストバックルはバックルロックで固定されているか。
シート シートポストバックル	シートの向きや高さは合っているか。ガタつかず、容易に回転などしないか。
タイヤ(前後)	ガタつき、減りなど無いか。 空気圧は適正か(240~310kPa)。
ステップバー	六角レンチを用いて締め付けたか。緩み、ガタつきなど無いか。
バゲッジバスケット	緩み、ガタつきなど無いか。
ベル	レバーを作動させたとき、警告音は鳴るか。
フロントランプ	電源がONのときに点灯するか。
テールランプ ブレーキランプ	電源がONのときにテールランプは点灯するか。 ブレーキレバーを握ったときにブレーキランプは点灯するか。
前輪ブレーキ(右) 後輪ブレーキ(左)	ブレーキの作動に問題が無く、機能しているか。 ブレーキの利き具合に変化はないか。
LEDディスプレイ	エラー表示など出ていないか。 エラー表示の際はコネクタの抜けなど確認。
前ウィンカー/ 最高速度表示灯(左右) 後ウィンカー/ 最高速度表示灯(左右)	すべて正常に機能するか。MODE1では点滅、MODE2、MODE3では点灯しているか。 緩み、ガタつきなど無いか。
バッテリー	所定の位置にしっかり取り付いているか。浮き、ガタつきなど無いか。 充電量は充分か。
標識(ナンバープレート)	しっかりと止められていてガタつきなど無いか。 自賠責のステッカーは貼り付けられているか。
自賠責保険証 標識交付証明書	携行しているか。

乗車方法

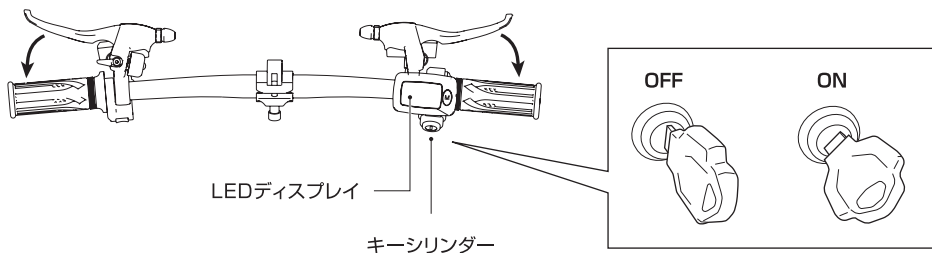
1 運転にふさわしい衣服を着用し、ヘルメットを被ります。

- ヘルメットの着用は努力義務です。
- ケガを防止するために肌の露出が少ない衣服を着用してください。
- 裾の広がったズボンの場合、ゴムバンド等で留めてください。
- 肘や膝など保護するプロテクターを装着することを推奨します。



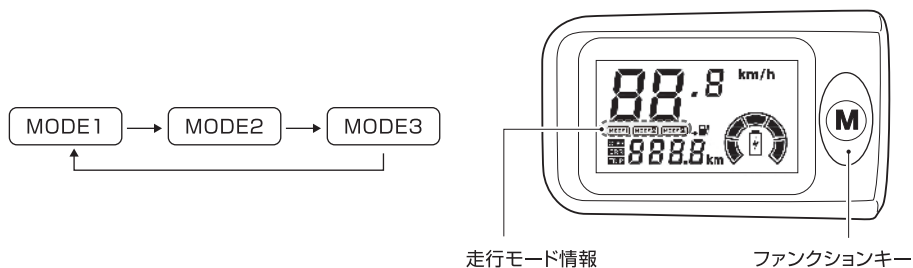
2 メインキーをキーシリンダーに差し込み、右に回して電源をONにします。

- 電源がONになると、LEDディスプレイが表示され、フロントランプ・テールランプ・最高速度表示灯が点灯(点滅)します。
- 車両出荷時は、バッテリーは満充電ではありません。バッテリー残量に応じて充電してください。



3 走行モードを設定します。

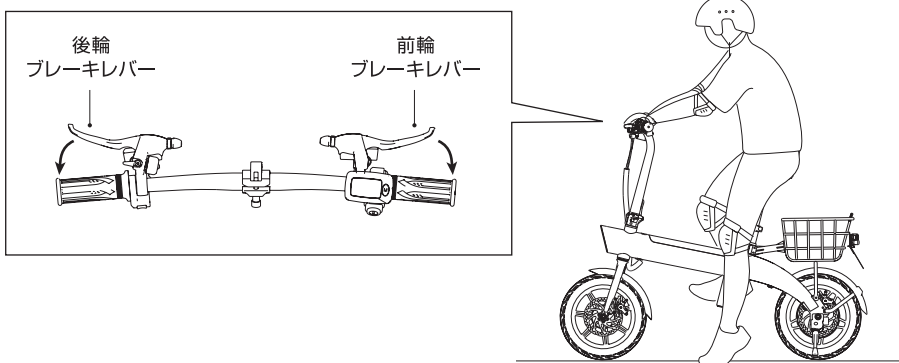
- 電源ON時は、常に「MODE1」に設定されています。
- ファンクションキーを短押しして、走行モードを選択します。
モードは以下の通りに切り替わります。



- 走行モードは停車時のみに変更が可能です。走行中の切り替えはできません。

表示	モード	最高速度	最高速度表示灯	通行場所
MODE1	歩道通行モード	6 km/h	点滅	歩道、路側帯(歩行者用路側帯を除く)
MODE2	車道通行モード	15km/h	点灯	車道、普通自転車専用通行帯、自転車道
MODE3		20km/h	点灯	車道、普通自転車専用通行帯、自転車道

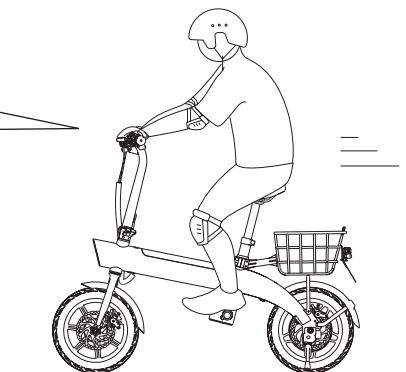
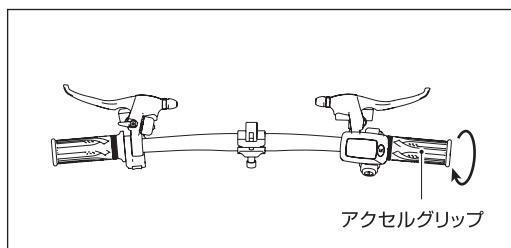
4 左右のブレーキレバーをしっかりと握りながら、車両の左側からまたがり、右足でステップバーを踏んでシートに座ります。



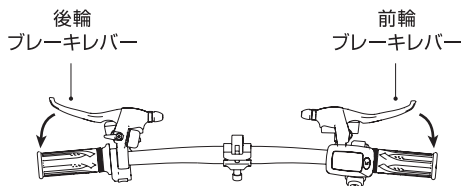
- 5** ブレーキレバーを離し、アクセルグリップを回してゆっくりと発進します。
両手でハンドルをしっかりつかんで、足はステップバーの上に保持します。
アクセルグリップを緩めると速度が遅くなります。



初めてe-FREE 01 に乗車する際は「MODE1」で試走してください。
「MODE2」「MODE3」で走行する前に、試走で運転に慣れてください。



- 6** 停止する際は、ブレーキレバーを握ってブレーキを掛けます。



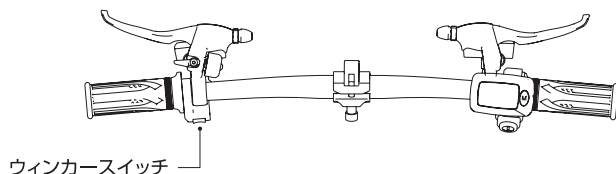
- 雨天時など、路面が滑りやすい場合は走行しないでください。制動距離が長くなり危険です。
- 通常は後輪ブレーキをメインに使用してください。前輪ブレーキのみの使用は転倒のおそれがあります。
- 緊急時は後輪ブレーキと前輪ブレーキを併用してください。前輪ブレーキのみの使用は転倒のおそれがあります。



ウィンカースイッチ 使用方法

ウィンカーとは、自分の進路方向を周囲に知らせるための合図です。

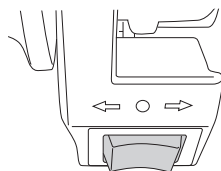
車道走行時に左折または右折、進路変更をする場合は、ウィンカーで合図する必要があります。



■ 使用方法

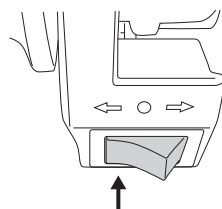
直進時（ウィンカー消灯時）

- 左右どちらにも傾いていない状態（中立状態）にしてください。



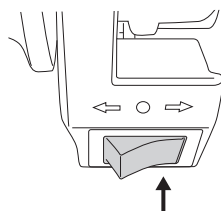
左折時

- ウィンカースイッチの左側を押すと左ウィンカーが点滅します。



右折時

- ウィンカースイッチの右側を押すと右ウィンカーが点滅します。



ウィンカー点滅中も、ウィンカーは「カチカチ」といった作動音は鳴りません。
ウィンカースイッチの戻し忘れにご注意ください。

安全に走行いただくために

⚠ 当車両は特例特定小型原動機付自転車です。
法律を厳守し、交通マナーを守り走行してください。

標識(例)



自転車を除く



⚠ 16歳未満の方の運転は禁止されています。
万一の場合に備えて、妊娠中の方や60歳以上の方の運転は
ご遠慮ください。



⚠ 乗車定員は1名です。

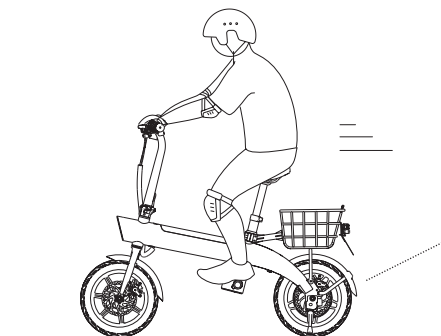


⚠ 最大積載量（乗車と積載物の
合計）は85kgです。
そのうち、バゲッジバスケット
の最大積載量は5kgです。





走行前に各部を点検すること（14 ページ参照）。
また適正空気圧であることを確認してください。



適正空気圧：
240~310kPa



路面が滑りやすい場合（雨天時、降雪時、凍結路、雪道、水たまり）
は走行しないこと。



階段を走行したり、障害物を飛び越えたりするような運転は
しないこと。

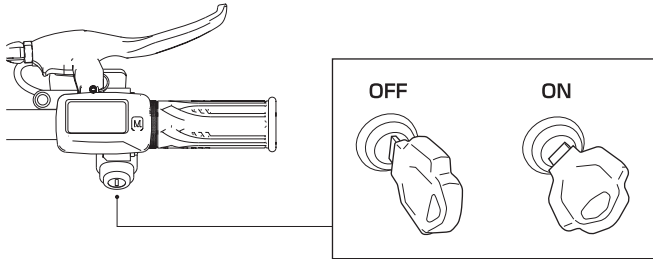




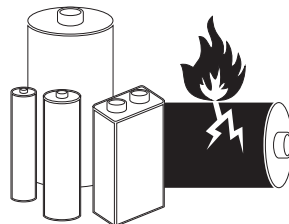
運転中はハンドルから手を離さないこと。
スマートフォンを操作したり、傘を差したり「ながら運転」しないこと。
運転中はイヤホンやヘッドフォンを使用しないこと。



車両を押して歩くなど、乗車しないときは必ず電源を OFF にすること。
誤ってアクセルグリップを回してしまい、車両が急加速する危険があります。



車両やバッテリーの分解、加工、改造はしないこと。
故障や破損、事故の原因となり大変危険です。



保管とメンテナンス

定期点検

安全に製品をお使いいただくために、日々の走行前点検に加え、定期点検を必ず実施してください。定期点検はお買い上げの販売店へ依頼してください。

1回目 定期点検（購入後1ヵ月、または200km走行後）	ブレーキの調整、その他点検 ／整備を行います。
2回目以降 定期点検（500km走行ごと）	

洗車

- 泥汚れ、水滴、潮風、凍結防止剤などは錆の原因となるため、こまめに洗車してください。
- 車両や各部品は完全防水ではありません。洗車の際に大量の水を集中的にかけないでください。
- ブレーキディスクが濡れていると効きが悪くなるので、洗車後は十分に乾かしてください。

! ご注意

- 洗車時は、電源OFFになっていること、充電器のプラグが抜かれていることを確認してください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、ガソリン、灯油などの溶剤は使用しないでください。車両や部品が破損する原因となります。
- 高圧洗車機械は使用しないでください。

保管

- 保管する際は下記に示した場所をおすすめします。
 - 平坦で水平なところ
 - 風風雨に当たらず、湿気の少ないところ
 - 直射日光が当たらず、高湿にならないところ

! ご注意

- 車両を30日以上使用しない場合は、車両からバッテリーを取り外してください。
- 長期間使用しない場合でも定期的（3カ月に1回）に充電を行ってください。完全放電すると電池の寿命が短くなります。」
- 完全放電の状態で長期間放置すると、バッテリーは使用できなくなりますのでご注意ください。

タイヤのメンテナンス

- 空気圧は、時間が経過すると低下します。必ず走行前に空気圧を点検、調整してください。こまめに空気圧を調整することでタイヤの寿命を延ばすことができます。
- タイヤの空気圧調整は、米式バルブ対応、空気圧計の付いた空気入れ(コンプレッサー)を使用してください。

適正空気圧
240~310kPa

- 以下の現象が認められた場合、お買い上げの販売店に点検および修理、交換等を依頼してください。
 - 亀裂や破損がある
 - 異物がある
 - 溝が1mm以下
 - 偏摩耗している

! ご注意

- 空気圧が適正でないタイヤ、破損しているタイヤ、摩擦しているタイヤは、転倒などの原因となり死亡もしくは傷害を負う危険があります。
- 当車両が指定するタイヤ以外は使用しないでください。指定外のタイヤを使用した場合は、保証の対象外となります。

その他パーツのメンテナンス

- 一部パーツは消耗品です。
- パーツに破損や不具合が認められた場合、お買い上げの販売店に点検および修理、交換等を依頼してください。

! ご注意

- 破損や不具合のあるパーツは、転倒などの原因となり死亡もしくは障害を負う危険があります。
- 当車両が指定するパーツ以外は使用しないでください。指定外のパーツを使用した場合は、保証の対象外となります。

トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったら、まずは以下をご確認ください。改善しない場合、わからない場合は、お買い上げの販売店へお問合せください。

■ タイヤがパンクした

- 当車両のタイヤは、電動バイク用のチューブタイヤです。e-FREE 取扱店でパンク修理を依頼してください。

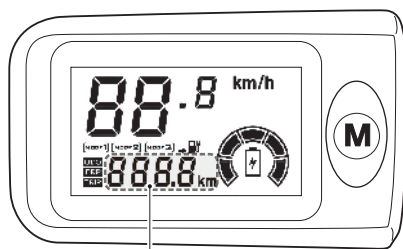
■ パワーが弱い、速度が遅い

- LEDディスプレイに表示されているバッテリー残量のレベルが3以下になった場合はバッテリーを充電してください。

■ 充電時間が長くなった／走行距離が短くなった

- 充電サイクル回数(300回)を目安に、充電時間が極端に長くなった、走行距離が極端に短くなった場合は、新品のバッテリーにお取り替えください。

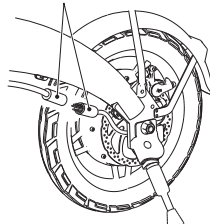
■ LEDディスプレイにエラーコードが表示される



エラーコード表示部

コード	原因と対処法
007	モーターの配線が外れているか、モーターが故障しています。配線を確認してください。故障している場合は交換が必要です。
008	電源がOFFの状態でもーターを回しています。アクセルグリップを戻してください。
009	コントローラーが故障しています。交換が必要です。

モーターの配線



車両情報

■ 車両仕様

車両型式	e-FREE 01		
サイズ	全長1,250／全幅570／全高1020 (mm)		
折畳サイズ	全長1,250／全幅320／全高620 (mm)		
車両重量	22kg(バッテリー装着時)		
走行可能距離	約30km		※1
最大出力	400W		
最高速度(MODE1)	6km/h		※2
最高速度(MODE2)	15km/h		
最高速度(MODE3)	20km/h		
バッテリー種類	リチウムイオン電池		
駆動方式	インホイールモーター		
タイヤサイズ	14インチ		
適正空気圧	240～310kPa		
制動装置形式	ディスクブレーキ		
乗車定員	1名		
最大荷重	85kg		
登坂力	10度 (条件により異なります)		
使用温度	0～40℃		

■ バッテリー仕様

タイプ	リチウムイオン電池	充電温度範囲	10～35℃
最大入力電圧	42V	定格電圧	36V
使用温度範囲	0～40℃	充電時間	4～5時間 ※3
容量	9.6Ah	保存時間	3か月(満充電の場合)
最大入力電流	3.0A		

■ 専用充電器仕様

定格入力	100V-240V 50/60HZ 2.5A
定格出力	42V-2.0A

※1: 満充電時に平地を「MODE3」で走行したときの距離(想定積載量70kg)。

※2: 満充電時に平地を走行したときの最高速度(想定積載量70kg)。

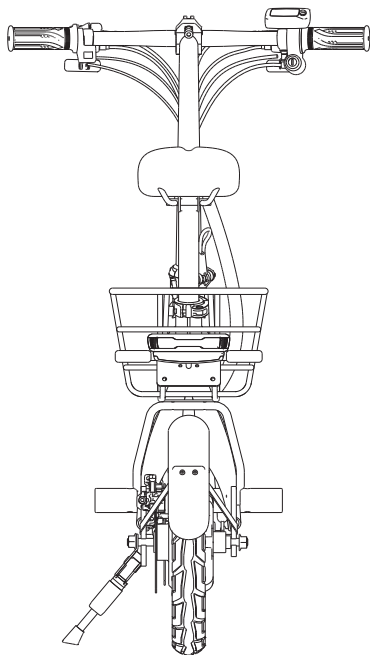
※3: バッテリー残量0%から満充電となるまでの目安の時間。

パーツリスト

各パーツは、車両をお買い上げの販売店にご注文ください。

品番	品名	売価(税抜き)
BER001	シート	¥3,200
BER002	シートポスト	¥2,600
BER003	ステップバーL	¥2,000
BER004	ステップバーR	¥2,000
BER005	ハンドルポスト セット	¥5,200
BER006	ブレーキパッド 2枚	¥1,500
BER007	タイヤ 1本	¥4,000
BER008	タイヤチューブ 1本	¥2,000
BER009	ディスクブレーキ 1枚	¥1,500
BER010	キャリパー 1個	¥2,000
BER011	前輪(右手)ブレーキレバー セット	¥2,000
BER012	後輪(左手)ブレーキレバー セット	¥2,000
BER013	フロントランプ セット	¥3,000
BER014	前輪ホイール	¥5,000
BER015	後輪ホイール&モーター	¥23,000
BER016	フットスタンド	¥2,000
BER017	ウィンカー 左 セット	¥2,000
BER018	ウィンカー 右 セット	¥2,000
BER019	ウィンカースイッチ セット	¥1,500
BER020	LEDディスプレイセット(アクセルグリップ/メインキー付き)	¥4,500
BER021	テールランプ/ブレーキランプ セット	¥6,500
BER022	フロントマッドガード	¥2,000
BER023	リアマッドガード	¥2,000
BER024	バッテリー サテンブラック	¥35,000
BER025	バッテリー グレージュ	¥35,000
BER026	バッテリー コーラルブルー	¥35,000
BER027	バッテリー シグナルレッド	¥35,000
BER028	バッテリー アッシュグリーン	¥35,000
BER029	ハンドル	¥2,000
BER030	左グリップ	¥1,500
BER031	フロントブレーキワイヤ	¥1,200
BER032	リアブレーキワイヤ	¥1,200
BER033	バッテリーキーセット(バッテリーキー付き)	¥2,500
BER034	コントローラー セット	¥8,000
BER035	バゲッジバスケット	¥7,500
BER036	専用充電器	¥4,500

-FREE 01



- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません

株式会社カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

お問い合わせ ▶ e-FREE Webサイトサポートページ

